

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

奈良県三宅町

■実施状況

<令和8年8月時点>

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	1億0973万円	487万円
うち令和7年度 交付決定額	1億0973万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	487万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆地域振興券事業臨時措置（物価高騰分） 事業費：7,102万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける町内住民に対し食料費等の購入のための地域振興券（使用期限：令和8年7月まで）を1人あたり1万円分発行。

◆高齢者移動支援に係る費用（地域公共交通） 事業費：657万円（R7補正を活用）

物価高騰が続くなかで地域公共タクシーの補助券利用対象者に対し、補助券を配布することで高齢者移動の支援を行う。タクシー初乗り料金分（600円×48枚）を補助。

◆小学校給食費無償化事業 事業費：432万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰が続くなかで学校給食費の無償化を行うことで子育て世帯の生活を維持する。対象小学校1校の生徒（237人）が対象。

◆防犯カメラ設置補助事業 事業費：200万円（R7補正を活用）

物価高騰が続くなかで自治体が設置する防犯カメラに補助することで地域の防犯活動に裨益する。自治会が地域に設置する防犯カメラへの補助（20万円×10自治体）。

事業者支援

◆医療施設等光熱費等補助事業 事業費：113万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける医療機関を支援することで安定的に運営できることを目指す。国保中央病院の光熱費及び食料費を支援するための負担金増額と町内医療関連施設に対する光熱費補助（国保病院物価上昇分685千円、町内医療施設450千円）。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定